

魔法少女は

快樂
なんかに

負けません！



見つけたぞ、桜野舞。
貴様の正体はわかってる。

お前のおかげで我々の
侵略計画は大きな遅れ
をとっているのだ。

今日はその礼をしにきた。
我々に歯向かうことがどれだけ
無謀な事なのかを、その身体に
思い知らせてやろう。

フヨ...

フヨ...

私の身体に宿った
精霊の力、

性懲りもなくまた現れたわね！
私がいる限り、あなたたちの
好き勝手にはさせないわ！

見せてあげる！









んあッ♡
ふ、ふさけないで！
誰がこんなッ……あう///

ん……くッ///
私は、快樂なんかに
負けたりしないわ！

んッ///
あッ♡

ククク、快樂に対して人体は
無防備なものだ。なぜだかわかるか？
快樂は人体にとって害ではないからだ。
お前の身体もきつとそれを受け入れる。

あんッ♡
んんッ///

は、はうッ///
ち、違ッ……！！

ほら、乳首も硬くなってきた。
こうしていじられて、
感じているんだろう？

こ、こんなの全然……
気持ち悪い
だけなんだからッ///

見てみる、お前の股間はもう濡れてきてしまったぞ。レオタードにシミができています。よほど気持ち良かったんだな。

嫌あッ！
見ないでえ！

あッ♡はうッ
そんなッ
きわどいッ♡

この手つき、いやらしくって、
すごく上手！
こんなの嫌なのに、
私、感じちゃってるの！？

んッ♡ふう…
こんなこと何でもないんだから、
いつまで続けたって無駄よ！
だからもう、やめなさい！！

あんッ♡
やん♡

ククク、
乳首もこんなに勃起させて、
いやらしい魔法少女だ。
よろしい、もっとイイ事を
してやろう。

魔界の淫獣から生成した
強力な媚薬だ。

きゅん

貴重な上物だぞ。

ひやうツ!?

にゅる

にゅる

きゅん

はッあッ
ああんッ!♡

つ、冷たッ
あッあん

はッあッ
ああんッ!♡

もじ

ひッ!
ヤダヤダ!

ほら、こちらにも
たつぷりと
塗ってやるからな。

もじ

そんなとこに
塗られたら...

ひッいッ♡
いやあああッ!

はあ♡
あん♡
か、身体が...

くっ...っいつ、
全身に媚薬を揉み込んで、
身体のコまで
馴染んできちゃう...

あん♡
ふくう♡

あ、あちゅ...
んああ♡

急に身体中が火照ってきて、
触られるの気持ち良すぎて...
せつないよ...

媚薬を吸った魔装が
透けて良い眺めだな。
どれ、こちらはどうか
なっているのかな？

ひいん♡
そ、そこは♡
あん♡

ちゅ♡

さあ、中を見せてもらおう。
フフ、
膣から愛液が溢れているな。
エッチな娘だ。

あぐ……ッ
う……う……ッ

お、お願い……
そんな恥ずかしいとこ
見ないでえ！

んッ……
やめ……ッ

ひん♡
嫌ああ！

ち、
違うのッ！
私はこんなッ

随分楽しんでるようだな。
貴様、本当はこうされるのを
期待していたのではないか？

こんな目に合うために
魔法少女に
なった訳じゃないの！

きゅあああ
ああッ!

う、うそッ!?
そこダメえ!
今クリ●リスはッ

お願いッ
やめ...

いぎいッ!♡

んひひひい
いいッ!♡

んはッ.....?!

はッはひい♡
イグイグッ!

イツちやうー
ーッ!

んえッ?
え、なんで?

私今、もう少しで
イキそうになったのに...

ほう?
どうした?
イキそうだったのか?

そう簡単にはイかせんぞ。
お前はそのまま生殺しだ。

どうしてもイキたければ
深く負けを認めて惨めに
懇願してみせることだな。

そ、そんなッ
はううッ...

きやうッ♡
んああ♡

そんなこと出来るわけッ
あッくッ...んはああ♡

またこんな、
あッ♡あんッ...

こ、こんなエッチな攻撃に
負けたくないッ!
絶対懇願なんてしない!

はッ♡あッ♡
あんッ!♡
やめッ...

んくうッ
...!!

う……うぐ……
こ、こんなものッ
んっうっうッ!

おやおや、
随分辛そうだ。
精神が崩壊する前に降参した
ほうが身のためだぞ?

んッ!♡
んはッ♡

はあ、はあ…

あッ♡あん♡
んはあ♡

んッ♡
そッ♡

くはあッ♡
あああッ!♡

ダメえ……♡
全身気持ち良すぎて、
イクギリギリなのにッ
刺激が足りないよお!

私、おかひくなっちゃ……うっ
だ、誰か……
たす……けて……

んひん♡

ふあああ♡
あッ♡あッ♡

も、もうダメ…
ずっとこのままなんて
私、壊れちゃうッ…

今イけたら
私、どうなっちゃう
んだろう♡

はあ♡
はひい♡

い、意地悪、しないで…
もっともっ
気持ちよくなりたいの♡

お願いします。
私のエッチな身体、
いっぱいじめて、
イかせて下さい♡

ククク
素晴らしい！
いいザマだな。

よろしい。
ならば思う存分
イかせてやろう。

ほおら、貴様のいやらしい
乳首と陰核、この敏感突起を
可愛がつてやるとしよう。

んはあ♡
吸い上げながらなにか、
巻き付いてきた??
んっ♡ああッ♡

刺激、
っ、強ッ♡
んひい!!♡

あッ♡あん♡
もっ♡もっ♡とお♡

これッくあッ♡
こひゅれッ気持ちッ
イイッ!!♡

乳首ッそんなに
引ッ張ッちゃッ
あひい♡

ひッイクッ!
やめないでッ!♡
もっ♡もっ♡として♡
イキそうなのお!!♡

——ッ!!



あ、あたひ…
イツちゃ…

うう…

フッフ、
貴様の魔装も力を失い
ただの透け透けレオタード
になってしまったな。

こらこら、
何を休んでいるんだ。
お楽しみはこれからだ。

え？
えッ！？

やめッ
嫌あああッ！！

うぐッ…
イボが引つかかって♡

奥までッ強引に
入ってくりゅッ♡

ぐああああ
あああッ！♡

ぐッあツ♡今らめえ！／＼
さっきイツたばかりでツ
敏感になっちゃってりゆのお♡

ひゃんツ♡
はひいッ！♡

はあ♡ひい♡
子宮まできてるッ
当たってるッ！♡

んおツ♡くはあ♡
これひゅごいのお♡
イボがツ気持ちいいトコ
ゴシゴシ擦れるのお！♡

そんなツ
動いちやらめえ♡
はうツ♡んあああ♡

はあ♡あう……？
なんだか熱くて、
大きく膨らんで……

ま、まさか
これって！？

ヤダヤダ！
お願いやめてッ！

あッ!♡
あぢゅッイ♡

イグうううう
ううううッ!♡

おやおや、
遠慮することはない。
ほら、次だ!

はあ♡はあ♡
もう無理ッ!
許してえ……!

嫌ああッ!
もうヤダああ!

ひいんッ!♡
そんな敏感なところ擦ったら
またすぐイッちゃうよおッ♡

あうッ♡あッ♡
ちくびの先ちゅッ♡
弱いのおッ!♡

あぁッ♡はひッ♡
んあぁあぁッ♡

はぁんッ♡いひいッ♡
私の乳首もお豆も
ばかになっちゃうのおッ♡

こうやって無防備な
敏感突起を刺激されるのが
好きなんだろう?
遠慮せず思う存分イクといい。

きやッ!
ああああッ♡

ひいんッ!♡
クリ●リスいじめないでえ!♡
じよりじよりしちやらめえ!♡

やダやダ!
もう気持ちいいのはイヤ!
これ以上イキたくないの!

ふぎゅツ♡うぎい♡
おま●こ
気持ちいいの♡♡

ちくびツ♡
そこらめツ
んはあああツ♡

どうした？
そんなにイキたくないのか。
やつぱりやめるか？

ひえツ？えツ？
ダメダメ！
今やめちやダツ！♡

あツ♡あツ♡
ああん♡

かはツ♡
はひいんツ♡

もうイキそうなのツ♡
イキたいのツ！♡

ふツ♡ふあああ♡
ぐりゅツ♡
すこいのきちやうう！

もっと！♡
もっときてジ！♡



あッ!ぐッ
うあああッ♡

はひやあああああ
あああッ!♡♡



